

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月20日(13:30~14:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 13名(介護従事者10名・介護支援専門員1名・作業療法士1名・看護師1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3	8	1	0	12

前回の改善計画	アセスメントを行ない情報収集し、得た情報をカンファレンス・連絡ノートを活用し確実に共有する。家族との情報交換を密に行なっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	カンファレンスや連絡ノートを活用し、情報の共有はできていた。ご家族との情報交換も時間を要する時はあるが、密に行なっていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	11	1	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	11	2	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5	5	2	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	9	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ケアマネジャーとの情報交換・本人様やご家族の情報に気づいたら職員に伝えるようにしている・カンファレンス記録や申し送りのノートには都度目を通して・異動してきたばかりだが情報を共有しながら、自己判断をせず確認しながら対応できた・新規利用者様の情報収集に努め、本人様の性格・日常の様子を知り、理解するよう努めている・慣れていただけるような声掛け、対応を心掛けている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・勤務時間に差があるため、非常勤や兼務の職員との情報共有の機会が限られている・どのような声掛けが最適なのが分からず、他職員の様子を見ながら参考になっている・ご家族と会う機会が少なく、かかわることがほとんどない時もある・新規で来られた方にシフトの関係でなかなか関われない時がある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
新規でご利用を開始された方については、利用後1カ月を目安にカンファレンスの場で毎回状況確認を行ない、支援方法について情報共有する。カンファレンス記録に情報を記載し、兼務者にも確認してもらう。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月20日(13:30~14:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 13名(介護従事者10名・介護支援専門員1名・作業療法士1名・看護師1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	6	2	0	10

前回の改善計画	カンファレンスで担当利用者の情報を積極的に発信し、ニーズに応えるために何ができるかを職員全員で考え、支援につなげる。
前回の改善計画に対する取組み結果	カンファレンスの場で積極的に意見交換はできていたが、個人差はあった。参加した職員間で意見交換し、支援の方向性を決定できていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	6	5	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	6	5	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	4	7	0	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	6	5	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・カンファレンスの場で意見交換できている・他職員から情報もらい、それ以外の職員にも伝達している・カンファレンス時にも可能な限り情報発信している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・職員の性格や経験により、意見を言う機会に差がある・モニタリング担当の利用者様は把握できているが、担当外の利用者様を把握することは時間に限りがあるため難しい・コミュニケーションを取る時間が作れず、ニーズの把握までできていないこともある・目の前の業務に追われ、まだ利用者様の目標を意識しながらの対応はできていない・1対1で利用者様と向き合う時間が限られており、目標に寄り添えていない時もある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
カンファレンス開催時に、各職員から自身のモニタリング担当利用者様についての情報を確認する時間を設ける。それにより、モニタリング担当以外の利用者様についても状況を把握する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月20日(13:30~14:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 13名(介護従事者10名・介護支援専門員1名・作業療法士1名・看護師1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	9	1	0	11

前回の改善計画	利用者様に合ったサービスが提供できるようにコミュニケーションやアセスメントを行ない、カンファレンス・連絡ノートを活用し情報を共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様へのサービス提供についてはケアマネジャーと現場職員の情報共有もできており、時間を要することもあったが、柔軟なサービス提供につなげることができていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	8	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	9	1	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	6	6	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	10	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	11	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の個人ノートにて情報や意向の共有はできている ・バイタルチェックの際に異常があった場合はスタッフ間で共有するようにしている ・自分なりに利用者様と向き合い気づきを報告している ・突発的な対応もその都度実施している ・利用者様の様子を観察し、なぜそのような状況になっているかをノートやカンファレンスで情報収集している 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・人員配置の影響から即時的には対応できず、後日対応となることもある ・口頭での情報共有は難しいが、ノートに記載する時間が作れず、口頭での伝達になることが多い ・ご本人の気持ちをうまく汲み取れていないと感じる時がある ・過去にさかのぼった情報収集はまだできていない ・声にならない声を聴くことができず、見える所の支援だけになってしまうことがある 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
カンファレンスの際に精神面(感情の変化や対人関係)の変化を確認する。それを元に本人様の声にならない声を推察する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月20日(13:30~14:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 13名(介護従事者10名・介護支援専門員1名・作業療法士1名・看護師1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	2	9	0	11

前回の改善計画
地域の行事にできるだけ参加したり、商店街への買い物の機会を増やしたり、地域とのつながりを大切に
する。

前回の改善計画に対する取組み結果
自治会以外の地域行事にはあまり参加できなかった。
商店街への買い物については職員が付き添いながら実施できたが、一部の利用者様しか実施できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	7	5	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	2	8	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3	9	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	8	2	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・買い物同行時や会議時などの機会を利用し、地域の方とは定期的なかかわりができている
・頻度は少ないが商店街へ買い物に行ったり、ドライブに行ったり外に出る機会を設けている
・本人様のこれまでの生活スタイルを理解しようとしている
・これまでかかわってきた方からの情報も多く得ようとしている
・変化があればご家族に報告し、情報共有を行なっている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・独居で認知症のある方については、自宅でどのように過ごしているかは把握できていないこともある
・ご自宅に訪問することが少ないので、人間関係やご自宅でどのように生活しているのか詳しくは把握できていない
・ご自宅での見えない時間帯の様子が完全に把握はできていない
・本人様周辺の地域資源の把握が十分にできていない
・移動手段の関係で外出活動がなかなかできていない利用者様もいる

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
施設内のイベントの際にご家族や地域の方に声を掛け、参加を促す。
独居の方については必要時に民生委員さんに情報提供を行なう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月20日(13:30~14:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 13名(介護従事者10名・介護支援専門員1名・作業療法士1名・看護師1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	8	0	0	11

前回の改善計画
生活環境が複雑な利用者様が増えてきているので、その時の利用者様の状況に応じて、「通い」「訪問」「宿泊」を組み合わせて柔軟にサービス提供を行なう。

前回の改善計画に対する取組み結果
利用者様やご家族の意向を確認しながら、必要なサービスを提供できている。「通い」や「宿泊」の利用が難しい場合は、「訪問」に変更する等柔軟に対応できていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	4	4	3	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	9	0	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	10	1	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	9	2	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・本人様やご家族の意向を確認しながら支援内容を検討している
- ・本人様の状態に合わせて声掛けを行なっている
- ・ご本人の置かれている状況を理解し、適切なサービス提供ができていると思う
- ・日々利用者様を観察しながら変化にもその都度対応できている
- ・利用開始に至る際、「通い」「訪問」「宿泊」のどのサービスが利用者様に必要か念頭に置きながら対応している
- ・必要に応じて地域や他事業所のサービスを利用している

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・定員の兼ね合いから宿泊や通いを希望されても対応が難しく、訪問に切り替えて対応することがある
- ・地域の社会資源の情報が少なく、またどのようにかかわったら良いのかが分からない
- ・状態・状況の変化に調整等もあるため、なかなかスピーディーに対応できないこともある
- ・自分たちの事業所で支援しようと考えてしまっており、地域資源への意識が不足、活用に結びつけることができていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
担当者会議に様々な職員が参加し、利用者様にかかわっている地域資源や他サービス等の関係者と面識を作り、関係性を築いていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月20日(13:30~14:30)

6. 連携・協働

メンバー 13名(介護従事者10名・介護支援専門員1名・作業療法士1名・看護師1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	1	5	2	9

前回の改善計画
感染対策には気を付けながら、行事に地域の方々の参加を促し交流を深める。

前回の改善計画に対する取組み結果
行事の際に保育園の園児が来所してくれたり、利用者様の友人が来所してくださったりすることもあった。ただ、職員が地域の活動やイベントに参加する機会は限られていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	3	1	5	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	2	1	7	10
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	1	1	8	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	4	5	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・担当者会議や自治会への参加はできている
・施設行事では地域の子供達との交流があった

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・現場業務の都合もあり、会議等に参加する職員が限られている
・他のサービス機関や地域の団体と会議や活動には参加できていない
・外部機関との会議は積極的には行なっていない
・外部への意識が不足しており、他団体への行事には参加できていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
地域のイベントや会合に管理者やケアマネジャーだけではなく、他の職員も同行する機会を設けて、地域の方に事業所を知ってもらう機会を増やす。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月20日(13:30~14:30)

7. 運営

メンバー 13名(介護従事者10名・介護支援専門員1名・作業療法士1名・看護師1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	0	4	6	10

前回の改善計画
運営推進会議に参加できる職員を増やす。

前回の改善計画に対する取組み結果
運営推進会議への参加は業務の都合上限られた職員しかできなかった。
利用者様やご家族の参加も打診はしていたが、1度の開催で1組参加という状況だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	0	5	1	5	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	4	2	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	3	5	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	0	5	5	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・運営推進会議の定期的な開催はできている
- ・気付いたことはすぐにスタッフと共有するようにしている
- ・ご家族のことにも適切に対応できている
- ・外部からの意見や視点は拝聴している
- ・生涯元気事業に参加している

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・様々な事情から運営推進会議に参加する職員が限られている
- ・運営推進会議に参加したことがなくどういうものなのかが分からない
- ・地域とかかわる機会がない
- ・日常業務や突発的な業務に追われ、反映できない時もある

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
運営推進会議に参加する職員を管理者とケアマネジャーのみではなく、他職種の職員も参加できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月20日(13:30~14:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 13名(介護従事者10名・介護支援専門員1名・作業療法士1名・看護師1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	3	6	1	10

前回の改善計画
各職員が受けた研修内容、資料等をカンファレンス内に全職員で共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果
研修資料等は回覧で職員に周知することができていた。
また、必要時はカンファレンス内でも共有することができていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	9	2	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	5	3	2	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	3	8	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	3	4	3	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・研修内容の報告はできている
- ・カンファレンスにはできる限り参加し、発言も行なうようにしている
- ・社内研修が充実しており、受講することでスキルアップにつながっている
- ・職場外については特に栄養について学んでいる
- ・連絡協議会には参加している
- ・リスクマネジメントは日々考えながら業務に取り組んでいる
- ・実務者研修に参加した

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・勤務形態や役割の違いから共有ができていないケースもある
- ・研修、勉強会の機会が少ない
- ・地域とは直接かかわる機会がなく、リスクマネジメントについて意識はしているが具体的に取組みはしていない
- ・社内研修には参加できているが、外部研修への参加はできていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
カンファレンスの際にヒヤリハットやアクシデントレポートを見直し、事故の再発予防に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月20日(13:30~14:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 13名(介護従事者10名・介護支援専門員1名・作業療法士1名・看護師1名)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	8	1	0	9

前回の改善計画	カンファレンス内で毎回「気になるケア」や「不適切ケア」が無かったかを必ず問いかけ、職員全員で話し合う場を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	カンファレンスでケア方法について、気になる点等確認することができていた。 ただ対応方法等が統一・周知できていない事案もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9	3	0	0	12
②	虐待は行われていない	11	0	0	0	11
③	プライバシーが守られている	7	4	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	1	1	7	10
⑤	適正な個人情報の管理ができています	4	6	0	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束や虐待事例はなかった・気になるケアがある時はカンファレンス等で情報共有し意見を聞いている・身体拘束や虐待防止は社内の委員会等で事例等共有されたものを業務に落とし込んでいる・プライバシーについてはトイレ使用時や入浴時など特に意識して対応している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・成年後見制度の対象者となり得る方はいない・成年後見制度がどういうものなのか理解できていない <p>○待たせてしまい傾聴できていない時もある</p> <p>○どこまでが身体拘束になるのか分からないこともある</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
カンファレンスの場で利用者様のケア方法について統一し、また利用者様とのかかわりやケア方法について不安や悩みがないかを都度確認する。	